

平成31年度 生駒市の予算

特集

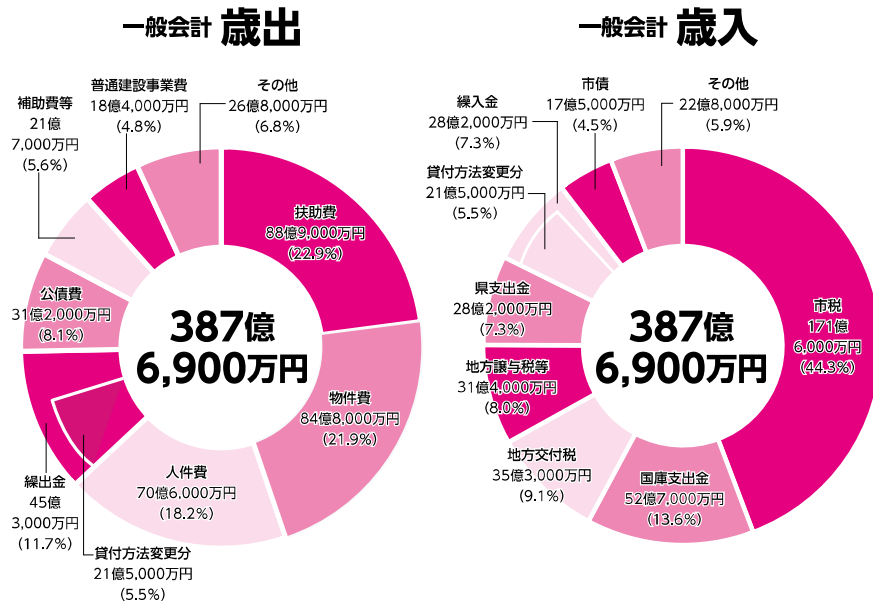
平成31年度の予算が決まりました。一般会計の総額は387億6,900万円で、前年度から29億8,600万円(8.3%)の増加。本年度の財源をどのように使用するかをお知らせします。

図財政経営課(☎0743-74-1111、内線275)

平成31年度当初予算 ※()内は前年度比

一般会計	387億6,900万円	(8.3%増)	} 総額 699億287万円 (7.1%増)
特別会計	242億3,304万円	(0.3%減)	
企業会計	69億83万円	(33.2%増)	

病院事業会計の貸付金の貸付方法変更分を除いた場合
企業会計は47億5,083万円(8.3%減)になります。



オリンピック銅メダリストによる実技指導を受けました

税収は前年度に引き続き増加

個人所得が増えたことで市民税が、新築家屋の増加で固定資産税が増えたことなどで、市税は前年度より約4億円増収。さらに幼児教育無償化などに伴って、国からの地方譲与税等も増加しました。

一方で市の貯金にあたる基金からの繰入金も、病院事業会計への貸付金の貸付方法の変更分を除くと、前年度から約3億円減少。本年度も過度な繰入れに頼らない予算となりました。

歳出は子育て関連費が増加

幼児教育無償化や待機児童の軽減を目的とした子育て関連費と高齢化による医療や介護、障がい福祉の関連費を含む扶助費は前年度より5億1,000万円増加しています。また、9月から稼働する生駒北小学校給食センターの運営経費3億4,000万円など、本年度から新たな支出も発生。一方で、学研高山地区第2工区の用地取得が完了したため、普通建設事業費は減少しています。

現時点では本市の財政状況は良好ですが、本年度予算では、施設の大規模修繕などは緊急性や必要性を検討し、極力抑制しました。一方で、IKOMAサマーセミナーやトップアスリートとの連携事業といった催しなど、まちを活性化させる取組は継続。外国人観光客の受け入れ体制の整備支援事業など、「脱ベッドタウン」に向けて、限られた財源を有効に活用できるように、予算の重点化を図りました。

特別会計

特別会計	予算額	前年度比
公共施設整備基金	573万円	909万円減
介護保険	85億8,273万円	5億418万円増
国民健康保険	111億7,710万円	1億718万円減
後期高齢者医療	19億9,982万円	1億2,002万円増
下水道事業	24億6,766万円	5億7,894万円減

特別会計は特定の事業を行うため、一般会計とは別に予算を編成する会計です。介護保険は介護サービス利用者が増えたことなどにより、主に介護(予防)給付にかかる費用が増加。また、高齢化により後期高齢者医療制度へ移行する人が多いため、国民健康保険は前年度より減少し、後期高齢者医療は増加しています。下水道事業は将来に渡る財政負担を考慮し、下水道管路の整備を抑制したことと公債費の減少で、前年度より約6億円減になりました。

社会保障関係費(一般財源*分)の推移

*市税や地方交付税など使途が限定されていない財源

前年度の実績に基づき厳正に予算を算定

平成31年度社会保障関係費の一部	前年度比
私立保育所の定員増加に伴う保育実施負担金	9,651万円増
被保険者の増加に伴う介護保険特別会計への繰入金	7,937万円増
障がい福祉サービス利用者の増加に伴う給付費	6,946万円増

年々増加する社会保障関係費は上げ幅を抑制





福祉・健康編



PICKUP 1 地域密着型事業所整備事業

予算:1億457万円

中・重度の介護が必要になった高齢者が、住み慣れた地域や自宅で生活できる環境を作ります。医療・介護・介護予防・住まい・自立した日常生活の支援を包括的に確保する地域包括ケアシステムの実現に向けて、介護スタッフなどが自宅を訪問する介護看護施設や認知症に対応した介護施設など地域密着型の介護サービスを整備します。

圏介護保険課(内線485)

PICKUP 2 市立病院の高気圧酸素治療室整備

予算:3,141万円

県内初の高気圧酸素治療室を生駒市立病院に整備します。日頃生活している気圧より高い気圧環境を作り出し、高気圧の中で酸素を吸入。通常の呼吸の10～20倍の酸素を体内に取り込めるため、悪性腫瘍や骨髄炎、脊髄神経疾患などの病状の改善が期待できます。また、一酸化炭素中毒症や脳梗塞など救急患者への治療にも有効です。

圏地域医療課(内線494)



PICKUP 3 地域包括ケア推進大会の開催

予算:75万円

医療や介護に従事する人の仕事のやりがいや魅力について情報発信し、新たな人材確保を目指す地域包括ケア推進大会を開催。介護予防や生活支援を促進するなど、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域包括ケアシステムのより一層の周知と深化・推進に向けた取組を実施します。

圏地域包括ケア推進課(内線467)

PICKUP 4 禁煙支援プログラム

予算:11万円

ふるさと生駒応援寄付金を活用し、インターネットシステムを活用してたばこをやめたい人の禁煙をサポート。システムを利用すると、個々の禁煙状況に合わせた応援メールが届きます。

圏健康課(☎75-2255)



子育て・教育編

PICKUP 1 生駒北学校給食センター整備運営事業 予算:3億4,086万円



学校給食センターの老朽化に伴い、旧生駒北小学校跡に北学校給食センターを新設。9月から稼働し、1日約8,000食の給食を市内小学校全12校に提供します。平成30年から着工した同センターは、施設の維持管理と運営を民間企業が主体となり、公共サービスを提供するPFI方式を採用。(株)東洋食品など複数の民間企業が運営します。小学校給食では、アレルギー対応食の提供も始まります。

圏学校給食センター(☎73-3141)

PICKUP 2 乳幼児の医療費助成の 現物給付方式導入 予算:3億5,479万円



8月から未就学児の医療費助成が変わります。県内で受診した場合、現在は医療費を医療機関の窓口で一旦支払い、後日銀行口座に助成金が振り込まれています。8月以降は、窓口で資格証と保険証を毎回提示すると、一部負担金だけの支払いとなり、保護者の負担を軽減します。

——引き続き、適正な医療機関の受診にご協力をお願いします。

圏国保医療課(内線788)

PICKUP 3 子ども読書活動推進事業 トライ!生駒子ども読書3.0会議 予算:24万円



学校図書館の充実やインターネットの普及などで子どもの読書環境が大きく変化。家庭や地域、学校で子どもの本に携わっている人たちが集まりワークショップを開催。子どもの読書の推進を図ります。

圏図書館(☎75-5000)

気になる子育て・教育事業

1 市立幼稚園・小・中学校のエアコン設置

全ての市立幼稚園・小・中学校にエアコンを設置します。今までは音楽室や図書室など一部の特別教室には設置していましたが、全ての普通・特別教室へ設置。7月からの運用開始を目指しています。

圏教育総務課(内線622)

2 幼児教育の無償化

国の施策で10月から幼児教育が無償化されます。本市では市立幼稚園・保育所、認定こども園、認可保育所に通う3～5歳児クラスなどの保育料が無料に。詳しくは広報いこまちなどでお知らせします。

圏こども課(内線773)

その他の注目事業

PICKUP1

所有者のいない猫の適正管理事業
予算:357万円



飼い主がいない猫の餌やりや不妊手術などを地域で取り組む「地域ねこ活動」。野良猫の排泄や鳴き声などの被害がある地域に、ふるさと生駒応援寄付金を活用した「地域ねこ活動」の支援事業を行います。

環境保全課(内線374)

PICKUP2

空き家対策事業
予算:895万円



「いこま空き家流通促進プラットフォーム」を通じた官民連携の空き家対策を強化。リノベーション事例の発信、流通促進奨励金の交付など、転入・転居者による中古住宅の積極的な活用を促進します。

都市計画課住宅政策室(内線564)

PICKUP3

Wi-Fi整備事業
予算:76万円



市役所、たけまるホールや図書館などの生涯学習施設で誰でもインターネット接続やWi-Fi対応機器などで通信できる環境を整備します。

生涯学習課(内線644)、
市役所だけ総務課(内線254)

◇食品ロス削減循環教育…222万円

食品ロスとなる生ごみを分解し、メタンガスと肥料を製造する「手作りバイオ装置」を小学校に設置。メタンガスは発電の実験で、液肥は校内の菜園で使用し、資源循環教育を行います。

環境モデル都市推進課(内線376)

◇障がい者(児)スポーツ活動支援・

トップアスリートイベント…185万円
障がい者(児)向けのスポーツイベントやアスリートやプロスポーツ選手による教室などを開催。障がいがある人もない人もスポーツを楽しめる環境を作ります。

スポーツ振興課(内線661)

本年度予算や事業の詳細は市ホームページをご覧ください。

ホームページはこちら▶



注目の事業紹介



\\ PICKUP / 1
ブロック塀などの除却工事補助金
予算:300万円

地震で道路に倒れる危険性があるブロック塀などを撤去する工事費用の一部を補助。いざというときに備え、ブロック塀などの撤去を促進し、安心安全なまちづくりを進めます。

建築課(内線595)



\\ PICKUP / 2
高山ため池改修工事
予算:231万円

老朽化が進む高山ため池の改修を行います。改修工事にため池の水量調整ができる機能を追加し、洪水による被害をなくす対策も実施。防災だけでなく、減災にも努めます。

農林課(内線335)

◇有害鳥獣防除事業…575万円

イノシシなどの被害を、地域で防ぐための活動を支援します。

農林課(内線336)

◇犯罪被害者等支援事業…65万円

犯罪被害者やその家族が抱える問題の相談や支援を行います。

人権施策課(内線656)



\\ PICKUP / 1
インバウンド対策支援事業
予算:96万円

市内の事業者向けに、外国人観光客受け入れ対策のセミナーなどを実施。観光英語の習得や外国人向けのPR方法、キャッシュレス決済導入促進など、外国人観光客へのおもてなしができる体制作りを進めます。

商工観光課(内線326)



\\ PICKUP / 2
森林整備事業
予算:125万円

放置されている市内の竹林を整備し、良好な住環境の形成を図り、茶釜などの竹製品の原材料である「竹材」を確保。竹林整備をする「竹林ボランティア」を育成し、将来に渡って竹林の有効活用を推進します。

農林課(内線335)

◇まちの活力協創事業…274万円

ポータルサイト「good cycle ikoma」で、新しい暮らし方や住まい方をしている人、新しいつながりやコトが生まれる場所をさまざまな視点から発信します。多様な主体と連携・協働する仕組みとしても活用し、地域活力の向上を目指します。

魅力創造課(内線732)

防災・安全編

地域活力編